

発 言 通 告 書 （ 質 問 ）

次のとおり、（1. 一般質問 **2. 施政方針に対する質問** 3. 緊急質問）の通告をいたします。

平成 27年 2月 日

富士市議会議長様

富士市議会議員 小池智明 印

受 付 No. 平成 年 月 日 午(前・後) 時 分 受理者

（ 小池智明議員 2- 1 ）

発言項目	施策の概要 第1、第3、第4について	
	要 旨 （具体的に記入してください）	答弁を求める者
	<p>第1「安全で暮らしやすいまち」</p> <p>1 「災害情報共有システムを拡張し、避難行動要支援者への支援強化を図るとともに、職員メールサービスを安否確認ができる双方向型に更新し、迅速な初動体制を確立していく」としているが、</p> <p>(1) 26年度に導入した災害情報共有システムの概要はどのようなもので、その効果はどう捉えているか</p> <p>(2) 避難行動要支援者への支援強化システムとはどのようなものか。またこのシステムは、自主防災会等の住民側はどのように利用し、どのようなメリットがあるのか</p> <p>(3) 安否確認ができる双方向型の職員メールサービスの狙いと概要はどのようなものか</p>	市長及び 担当部長
	<p>第3「産業が交流するにぎわいのまち」</p> <p>1 「工業振興につきましては、本市の工業活性化に向けた施策を体系的、計画的に推進するため、「第2次富士市工業振興ビジョン」を策定します。また引き続き優良企業の誘致に取り組むとともに、既に進出を決定した企業や既存企業が円滑に操業できるよう支援していく」としているが、</p> <p>(1) 「新年度の市政運営に向けて」の中で言っている「強靱な産業構造の実現」に向け、その中核を担う工業活性化に向けた「工業振興ビジョン」の中で、どのような産業構造ビジョンを打ち出すつもりか</p>	

要 旨 (具体的に記入してください)	答弁を求める者
<p>(2) 優良企業の誘致、進出決定企業、既存企業への支援にあたっての市長、副市長の役割分担と、内陸フロンティア推進区域指定を通じた県との連携体制はどのように取り組む考えか</p> <p>(3) 優良企業誘致の受け皿となる工業用地確保の見通しはいかがか</p> <p>2 「市内事業所の生産性の向上と中核を担う人材の育成を図るため、『生産現場改善リーダー養成セミナー』を開講する」としているが、</p> <p>(1) 開講決定を判断した市内大手製造事業者へのヒアリングや需要調査等の検討経緯と、それを踏まえたセミナーの概要はどのようなものか</p> <p>(2) 富士商工会議所が取組んでいる富士地域OB人材活用協議会との連携はどのように進めていくのか</p> <p>第4「人と自然が共生し環境負荷の少ないまち」</p> <p>1 「地球温暖化防止対策につきましては、本年度策定した分散型エネルギーインフラプロジェクトマスタープランに基づき、本市に潜在するエネルギー源の徹底活用を図るため、未利用間伐材を燃料とした木質バイオマスエネルギーの利活用調査を実施する」</p> <p>(1) 木質バイオマスに関するマスタープランの概要はどのようなものか</p> <p>(2) 利活用調査の概要はどのようなものか</p>	市長及び担当部長